

災害への備えと速やかな避難

## ★ 日頃から備えを!

- 災害時に持ち出す荷物を点検しておきましょう。
- 災害危険個所の再確認

毎 先日の大災害で、島内の土砂崩れや冠水箇所が把握できたと思いますので、再度危険個所を確認し、避難時に近寄らないようにお願いします。

- 「避難場所」と「避難経路」を確認しておきましょう。

大島は避難経路が異なりますので、再度避難経路の確認をお願いします。

- 災害時の連絡方法を話し合っておきましょう。
- ▽ 区によって安否確認の方法が異なりますが、基本的に区長か隣組長に 各自連絡をお願いします。
- 避難指示が発表されたら速やかに避難してください。
- 避難指示が発表されていなくても、危険な場所にいる場合、避難に時間がかかる場合は、 早めに「自主的に避難」しましょう。
- ☞ 大島は70歳以上が全島民の40パーセントを占めています。

避難する際は体が不自由な方や高齢者に声をかけ、みんなで助け合って避難しましょう。

- 外出することが危険な場合は、家の中の安全な場所に留まりましょう。
- ☞ 先日の災害の様に線状降水帯が発生時の外出は非常に危険ですので、天気予報やレーダー等で災害状況を確認して安全な時に避難をお願いします。

## <u>駐在所(竹房)からの一言</u>

9月13日の防災訓練お疲れ様でした。先日の大災害を受けて、今回は130人を超える島民が参加しており、4人に1人が参加していた計算になります。 大島の方々の災害に対する意識の高さを強く感じとれました。 引き続き大鳥全体で一致団結して災害に備え、乗り越えていきましょう。



おおしま

宗像警察署 大島駐在所 TEL 72-2110



9月13日の 防災訓練の様子